

## <生活支援体制整備事業（江別市委託事業）>

資料

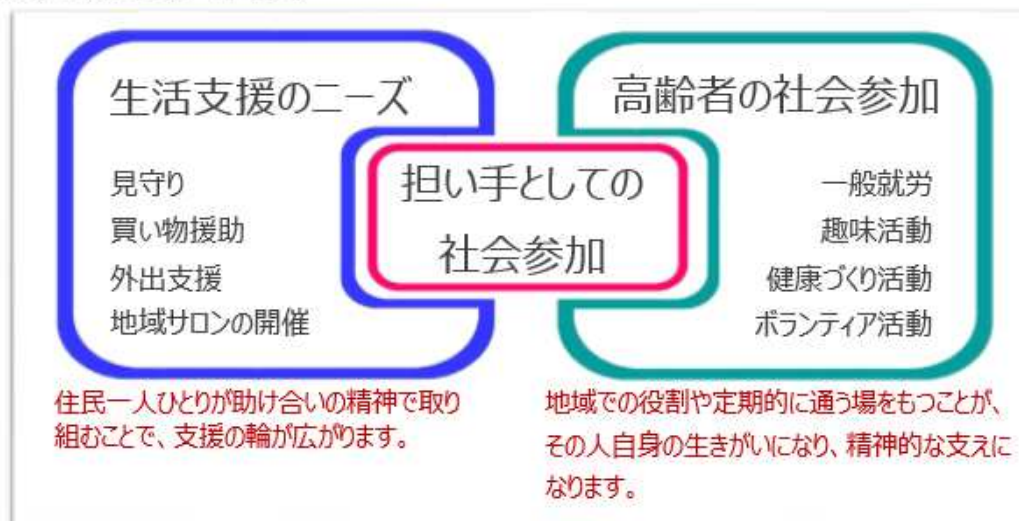
### 「支え合いのまちづくり」に向けて生活支援コーディネーターと一緒に考えます！

「生活支援体制整備事業」は、新たに介護保険制度に導入された、生活支援や介護予防の充実を推進する事業です。住み慣れた場所で暮らし続けることが出来るように「支え上手・支えられ上手」な地域づくりのサポートをするのが、各地域に配置された「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」です。

地域のニーズを調べ、高齢者自身がいきがいをもって生活出来るような生活支援・介護予防サービスの体制作りを進めていきます。

#### 「自分達の手」で、安心して日常を送ることができる地域を作っていくために・・・

これからの介護予防においては、住民同士が助け合い、自助・互助の力を大きく育てていくことが求められるようになっていきます。



なんとかしたい事柄がおきたとき、今までにない活動をしてみたいとなったとき、もしかしたら、解決する方法は身近にあるのかもしれない。

生活支援コーディネーターがみなさんの想いと地域の力を橋渡しします。

**いつまでも住み続けたいまちについて一緒に考えませんか！？**

#### 《こんなときもご相談ください》

##### ○「話し合いの場」をつくりたい

・地域の今の姿を知る、安心して暮らせるまちにするため自分たちがどうしていきたいかを考える場。



##### ○「通いの場(憩いの場)」をつくりたい

・介護予防の知識を学んだり体操をする場、顔なじみの関係が深まるような会食、お茶会、おしゃべりができる場など、地域の皆さんが気軽に集まれる場。



上記の他、地域の支え合い活動に関する相談、事業説明等の要望がございましたらお問合せください。生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）が皆さんの想いと地域の力を橋渡しします。